

大湫町の景観の取り組みについて (資料5)

令和5年7月4日
瑞浪市都市計画課

～景観計画重点区域とは～

景観計画区域のうち、特に良好な景観の形成を図る必要がある区域

独自の規制等を設けて、修景の維持、促進を図ります。



景観計画重点区域候補地 中山道 大湫宿

○候補地選定理由

- ✓国登録有形文化財の伝統的な家屋が残るなど、瑞浪市の歴史・文化を後世に伝える重要な地区です。
- ✓近年は、「街道歩きの旅」と称して中山道を歩く旅行者が増加するなど、観光拠点としての顔もあります。
- ✓まちなみ保存に関する住民の様々な活動が活発な区域であり、景観に対する住民自らの積極的な取り組みが可能であると考えられます。
- ✓今後も引き続き、歴史あるまちなみの保全を図るため、これまでの地元での取り組みを継続していく必要があります。

大湫町の景観の取り組みについて



年度	内容
H29	大湫景観協議会設立 大湫景観協議会(ワークショップ開催、先進地視察) 岐阜工業高等専門学校共同研究(基礎的調査研究)
H30	大湫景観協議会(ワークショップ開催、先進地視察) 景観住民アンケート(回答179名) 岐阜工業高等専門学校共同研究(住民意向調査研究)
R1	大湫景観協議会(ワークショップ開催、先進地視察) 岐阜工業高等専門学校共同研究(修景基準(案)策定)
R2	大湫町景観基準検討会の開催 大湫町景観基準計画(案)の検討 岐阜工業高等専門学校共同研究 (大湫宿の修景と細久手宿の建物等に関する調査研究)